

# 島田市の御利益スポットを連携・周遊させる手法の提案

静岡県立大学 大久保あかね観光研究室

指導教員：教授 大久保あかね

参加学生：大平悠人、榊原菜々、柴田さやの、高橋里奈、富樫里菜、法月大悟、服部翼、深田千智

## 1 要約

島田市には、数多くの御利益スポットが点在している。それらの御利益スポットをご利益ルートとするため、回の現地調査と 島田市民及び大学生へのアンケートを実施した。一連の活動を通して、恋愛成就ルート、就職祈願ルート、合格祈願ルート 3 ルートの作成、島田市ホームページへの各ルートの紹介記事、チラシ・ポスター・100 のことカードの作成と、地域への提案を考えた。

## 2 研究の目的

島田市には就職祈願、合格祈願の御利益がある、「894.7 茶屋（厄なし）」「合格駅」「すべらず地蔵尊」「KADODE OOIGAWA」などのスポットや、「大井川の難所を超える」という歴史的な意味合いを持つ「大井川川越遺跡」、勝負スポットである「諏訪原城跡」が存在する。

これらの御利益スポットを点として終わらせるのではなく、繋げて線としてこれらを巡ることで、恋愛成就、就職祈願、合格祈願の御利益ルートとして確立させる。

御利益ルートが確立されることで、点のポテンシャルを線に高め、地域の産業や観光に付与するようになることを目的としている。

## 3 研究の内容

今回の提案に向けて、以下のように4回の会議と5回のフィールドワーク、2つのアンケートを実施した。

### ■会議

- ・8月4日 【島田市役所での会議及び各スポットの視察】（参考：写真1）
- ・11月10日 【フィールドワークの報告とストーリー紹介に関するWeb会議①】
- ・12月1日 【旅する大井川、大井川でやるべき100のことに関するWeb会議②】
- ・12月16日 【モデルツアー報告とサイト等の進捗状況に関する会議】

### ■フィールドワーク

- ・10月11日 【フィールドワーク①大学生ルートの各スポットの視察】（参考：写真2）
- ・10月17日 【フィールドワーク②保護者ルートの各スポットの視察】
- ・11月3日 【小山町メンバーによるモデルツアー（大学生ルート）】
- ・12月11日 【静岡県立大学 八木ゼミによるモデルツアー】
- ・12月23日 【八木ゼミの学生によるフィールドワーク】（参考：写真3）

### ■アンケート

- ・8月中旬～ 【大学生向けアンケート作成・配布・回収及び分析】
- ・9月21日～28日 【中学生の保護者向けアンケート作成・配布・回収及び分析】
- ・9月中旬～10月5日 【高校生、高校生の保護者向けアンケート作成・配布・回収及び分析】  
（アンケート結果の詳細は後述）

写真 1: 島田市役所にて



写真 2: 合格駅にて



写真 3: 蓬莱橋にて



## 4 研究の成果

### (1) 当初の計画

- ① 島田市民の御利益スポット・観光スポットへの認知度及び意識調査
- ② 県内中部の受験生とその家族をターゲットとした御利益ルートの作成
- ③ 島田市御利益ルート周知のための広報

### (2) 実際の内容(A 予定通り、B 一部修正、C 中止)

- ①B 島田市民への御利益スポットの意識調査：島田市内の学校に通う中学生・高校生とその保護者に、島田市内御利益スポットに対する印象や人気度を調査し、世代別で評価した。また当初の予定に加え、受験に対する世代別意識調査も行った。
- ②B 御利益ルート作成：当初は受験生とその家族をターゲットとした御利益ルートを1つ作成する予定だった。しかし、島田市内へ多くの方が訪れるよう、当初のルートに加えて、大学生の恋愛成就ルート・大学生の就活祈願ルートを作成した。
- ③B 御利益ルートの広報：具体的には、「旅する大井川」にて紹介記事の掲載・学習塾やスーパーへのチラシの配布・Instagramでの広報・「大井川でやるべき100のこと」での新スポット作成。(来年度から採用される見通し)

### (3) 実際の研究成果

本研究の成果の中から、ここでは島田市内の高校生と中学生・高校生の保護者に向けて実施したアンケート分析と、御利益ルートの提案と、その広報の3点に分けて紹介する。

#### I. アンケート分析

島田市内の高校生とその保護者では、各御利益スポットへの訪問経験が大きく異なることが分かった。特に大井神社は、島田市内で最も人気のスポットであり、訪れたことがある保護者は約95%だが、高校生は約70%であった。高校生は島田市外在住の可能性も含め、御利益ルートのターゲットを県内中部と設定するのが効果的だと考えた。

	行ったことがある割合		
	中学生の保護者	高校生	高校生の保護者
KADODEOOIGAWA	59.5%	37.8%	54.2%
合格駅	33.6%	23.3%	26.8%
バラの丘公園	96.8%	77.9%	95.8%
蓬莱橋	90.5%	74.8%	85.8%
大井川川越遺跡	76.4%	40.5%	50.6%
すべらず地藏	40.7%	26.0%	29.6%
諏訪原城跡	31.5%	14.5%	20.9%
日限地藏	-	-	46.9%
大井神社	94.9%	69.1%	-
道悦島八幡宮	21.0%	6.1%	-
敬清神社	22.2%	7.6%	-
ない	-	7.3%	0.3%

#### 〔調査概要〕

調査対象：中学生の保護者	630件
高校生	262件
高校生の保護者	358件
大学生	140件
調査期間：中学生の保護者	9月21日～28日
高校生及び高校生の保護者	9月中旬～10月5日
大学生	8月中旬～

また、受験に関する意識調査では、保護者は子供が1年生の時から受験を意識しているのに対し、子供は3年生になってから受験を意識し始めるという結果が出ている。早い段階で受験を意識している

保護者をターゲットにするのが妥当であるとの調査前の仮説を裏付ける結果となった。

## II. 御利益ルート

御利益ルートについては、大学生をターゲットにした恋愛成就ルート・就職祈願ルート、受験生とその家族をターゲットにした合格祈願ルートの3ルートを作成した。

・**恋愛成就ルート**：大学生をターゲットとした、御利益だけでなく島田観光も楽しめるルートである。友人等とこのルートを楽しみながら回り、恋愛成就を祈願することができるスポットと順番にしている。

・**就職祈願ルート**：大学生の就活を成功させるため、受験御利益三地蔵をメインとした。島田市内を楽しむことができる要素も詰め込んだスポットを、効果的な順番で回れるようにした。

・**合格祈願ルート**：今回の目玉ルートである。子供の受験成功を熱心に願う保護者のために、受験御利益三地蔵をメインとした。観光スポットを減らし、受験に関連付けて真剣に御利益ルートを回ることができるスポットを効果的に回れるようにした。歴史が好きな保護者向けに城跡もルートに組み込んだ。

## III. 御利益ルートの広報

御利益ルートの広報に関しては、島田市の観光サイトへの記事の掲載・チラシの配布・100のことカードの作成・Instagramでの情報発信を行った。

・**記事の掲載** 島田市のサイトである「旅する大井川」に3ルートの記事を掲載した。フィールドワークを行った際に感じたことや撮った写真を使用して、大学生ならではの感覚でリアルな記事を意識して作成した。

・**チラシ配布・ポスター掲示** 受験御利益ルートの広告チラシを作成した。この際に第一印象で目を引き分かりやすいチラシを意識した。ターゲットである受験生やその保護者がよく訪れるであろう学習塾とスーパーに配布・掲示した。また御利益スポットの一つであるすべらず地蔵尊のイベントに合わせた時期に、JR静岡駅、JR浜松駅にチラシを掲出した。

・**100のことカードの作成** 「大井川でやるべき

100のこと」のスポットに新しく御利益スポットを追加する。スポットの選定や原稿は期間内に行ったが、実際にカードが印刷されるのは来年度のため今年度で完成はできなかった。

・**Instagramでの情報発信** 大学生をターゲットに当研究室が運営するInstagramにて情報発信を行った。「旅する大井川」のサイトにアクセスできるようリンクも掲載した。

・**web 広告配信** Yahoo!のページに広告バナーを作成した。

写真 4, 5: 完成したチラシ

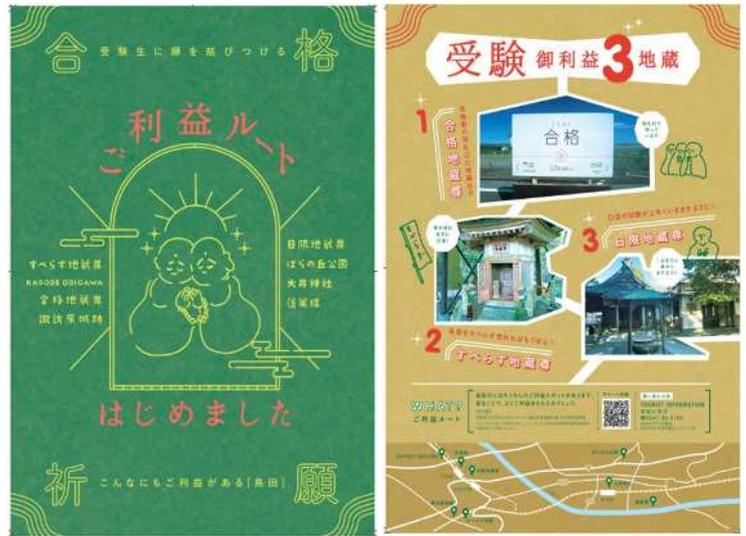


写真 6: スーパーにて



写真 7: JR 静岡駅



### (4) 今後の改善点や対策

新型コロナウイルスの拡大により、島田市内の保護者へのモニターツアーを開催することができなかった。そのため、大学の他ゼミの生徒の協力を経てモニターツアーを開催した。しかし、実際に島田市に住んでいる保護者の声を参考にすることができなかったため、今後は保護者へモニターツアーを行いたい。その結果によってより良いルートに組み替えられたら理想的であると考えている。

## 5 地域への提言

本研究で実施したアンケート結果、フィールドワークを通して島田市に点在する御利益スポットを連

携・周遊させる企画に向けての提案を以下に述べる。

#### **・関連団体との共同事業**

市内に点在する御利益スポットを連携させるためには関連団体の協力が必要であると痛感した。各スポットの管轄団体に働きかけ、連携させたイベントの開催をするなど協力し、島田市として一貫した御利益ルートを提示するのが効果的だと考える。

#### **・近隣市への御利益ルートの認知**

近隣の市である藤枝市・焼津市には合格祈願スポットが限られているため(藤枝市：0か所、焼津市：1か所)、島田市の御利益ルートを周知させる働きかけを行いたいと考えた。

(駿河湾ナビ：<https://www.surugawan.net/sightseeing/goukaku.html>)

#### **・島田市民への御利益ルートの認知**

まずは今回作成した御利益ルートを島田市民に周知させたい。先に述べたアンケート結果にもあるように、各スポットを訪れた割合は調査対象によって異なるため、御利益スポットをルートとして確立することで市内のスポットを周遊することが期待される。

#### **・市と市民が共通認識を持つ**

今回作成した御利益ルートが今後、市の重要な観光資源の1つとなるという認識を市民にも持ってもらう必要があると考えた。市内に多くの御利益スポットがあるという事実だけでなく、今回提案した御利益ルートを観光資源とする認識を行政と市民が共有することが必要だと考えた。

#### **・島田市及び各スポットの広報**

島田市は既に大井川周辺地域の観光情報サイト”旅する大井川”を用いて広報を行っている。今後はさらに、合格祈願の時期に合わせたweb広告配信、島田市及び近隣市の学生塾・スーパーへのポスター掲示・チラシ配布、おおいなびが管理する”大井川でやるべき100のこと”カードを用いて、御利益ルートの広報を継続することで、認知、推奨意欲が高まると考える。

また、御利益ルートに含まれている各スポットが個々に実施しているHPやSNS等で広報を集約することで、御利益ルート全体としての認知度が高くなると期待する。それによって、御利益ルートが地域の産業や観光に付与するという研究目的が達成できると期待したい。

#### **・時期に合わせた広報・企画**

今回作成したルートは恋愛成就ルート、就職祈願ルート、合格祈願ルートの3つであり、特に後者の2つに関しては時期に合わせた広報や企画が必要だと考える。また期間を定めた広告配信やイベントの企画は、ターゲットに対して飽きさせずに効果的に人を呼び込む効果が期待できる。

最後に、島田市文化観光資源活用課の皆様、観光課の皆様、デジタルフォーメーション推進課の皆様、TOURIST INFORMATION おおいなび、島田市教育委員の皆様、生徒と保護者の皆様を始めとする、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

## **6 地域からの評価**

コロナ禍の中で、様々な制約がかかる中、その状況下で本課題に対して何ができるかを考え、行動をして、大変一生懸命に取り組んでいただいたことに、大変評価と感謝をしています。

地域課題に対して提案された企画書では、認知調査から入る手順が記載されており、そこから遡って入って間に合うのか？大丈夫か？と正直心配した部分もありますが、市内の高校や中学にアンケート調査を行い、調査をやり遂げ、そのデータを元にどのようにルート構築をし、どのように伝えていくか？ということを考えてくれました。

現地調査では、コロナ禍で行動制限の合間をぬって何度か視察や撮影を行い、自分たちの足で裏付けを取ってきたことは、表現に深みがあります。すべらず地蔵尊の調査の際に、石畳でハート型の石を発見したことや、縁結び地蔵をリサーチしたことで、合格祈願ルートだけでなく、恋愛成就ルートを作る発想になったことは学生ならではの発想だと感心しました。また、構築したルートをPRするため、ポスターとチラシを作成し、自らの足で学習塾やスーパーに配布をし、周知に努めたことは高く評価しています。

情報発信をし続けて行かないと、御利益ルートとして定着していかないため、今後はこの情報発信を重点に施策を進めていきたいと思っています。

(了)